

NP-BD001

ご購入いただきありがとうございます

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。
指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やけがの原因となる場合があります。
この場合は、弊社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書はお客様へお渡しください。

免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の
使用によって受けられた損害については、弊社は一切の責任を負いません。

本製品は NP1 専用です。

お客様サポートサイト

■NP-001サポート情報

<https://jpn.pioneer/ja/support/np/np-001/>



■商品についてよくあるお問い合わせ(FAQ)

https://jpn.pioneer/ja/support/faq_np/np-001/



NPサポートセンター

■電話 0120-599-120 (無料)

※正確なご相談対応のために折り返しお電話させていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力をお願いいたします。
※受付時間は下記URLよりご確認ください。

<https://jpn.pioneer/ja/support/np/contact/>



令和3年12月現在

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

安全上のご注意 (安全にお使いいただくために必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
■ 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときおよび危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
	注意	「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」です。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	注意 (警告を含む) しなければならない内容です。		必ず行っていただく強制の内容です。
	禁止 (やってはいけないこと) の内容です。		

接続・取り付け

警告

禁止 取り付けやアース配線に、保安部品 (ステアリング、ブレーキ、タンクなど) のボルトやナットを使用しない。制御不能や発火、交通事故の原因となります。

電源コードの被覆を切って、ほかの機器の電源を取らない。
電源コードの電流容量がオーバーすると、火災や感電、故障の原因となります。

強制 コード類は運転操作を妨げないように引き回し固定する。ステアリングやセレクトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくと、事故の原因となります。

取り付けと配線が終わったら、車の電装品が正常に動作するか確認する。
正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因となります。

車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する。
断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

取り付け場所の汚れ (ごみ、ほこり、油) などを取り除き、しっかりと取り付ける。
走行中に外れ、交通事故やケガの原因となります。乗車時に取り付け状態 (接着やねじのゆるみなど) を点検してください。

注意

禁止 ヒーターの吹き出し口の近くに設置しない。製品の通風口、放熱板を塞ぐ場所には設置しない。
熱風が直接当たったり、放熱が不十分となり、内部温度が上昇し、火災や事故の原因となります。

使用方法

警告

禁止 液体で濡らさない。
発煙、発火、感電の原因となります。

強制 ヒューズを交換するときは、規定容量 (アンペア) のヒューズを使用する。
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

異常時の問い合わせ

警告

強制 万一異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず販売店かサービス相談窓口にご相談する。
そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

使用上のご注意

- 本機は車両電源を常時使用するため、車両のバッテリーに対して負荷がかかります。長期間車両を使用しない場合や短距離運転を繰り返すと、車載機器の消費電力により徐々にバッテリー電圧が低下し、バッテリー上がりの原因となることがあります。定期的に車のエンジンをかけてバッテリー電圧が下がらないように心がけてください。
- 車両に取り付けられた他の電装品によるバッテリーの負荷状況や使用環境は異なり、バッテリー上がりの原因となる場合もあります。電圧カットオフ（→裏面の「設定する」）を設定する際にはご注意ください。
- 車両のバッテリー上がりについては、弊社は一切の責任を負いません。
- NP1 以外には使用しないでください。

保証とアフターサービス

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より 1 年間です。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意にしたがった使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と購入の証憑となるもの（レシート、領収書など）をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口にご依頼ください。
- ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、パイオニア修理受付窓口へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上・取付上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障および損傷
 - (ニ) 業務用の長時間使用、船舶への搭載等、通常以外のご使用をされた場合の故障および損傷
 - (ホ) 購入の証憑となるもの（レシート、領収書など）の提示がない場合
 - (ヘ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
- 修理・点検時における本製品のお車からの脱着費用の負担、及び脱着作業は承っておりません（保証期間内含む）。販売店、または取付店へご相談ください。
- 本製品は持ち込み商品のため出張修理は承っておりません。引き取り修理サービスをご利用頂く場合にはお車から取り外して頂いた状態での引き取りとなります。また、送料はお客様のご負担となります（保証期間内含む）。
- 本規定は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 無料修理を受ける際に購入の証憑となるもの（レシート、取書など）が必要になりますので、大切に保管してください。

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談は NP サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

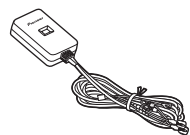
仕様

入力電源電圧	: DC 12 V / 24 V
出力電源電圧	: DC 9 V (最大 4.5A)
電圧カットオフ設定	: 12 V 時 : 11.6 V / 11.8 V / 12.0 V / 12.2 V 24 V 時 : 23.2 V / 23.6 V / 24.0 V / 24.4 V
動作温度	: - 10 °C ~ + 60 °C
本体外形寸法 (W × H × D)	: 45 mm × 70 mm × 22 mm
本体質量	: 195 g
ケーブル長	: 車両電源から本体 (1 m) 本体から NP1 (4 m)

メモ

- 本機の仕様および外観は予告なく変更することがあります。また、この説明書の中のイラストと実物が、一部異なる場合があります。

接続・取り付け部品を確認する



本体× 1

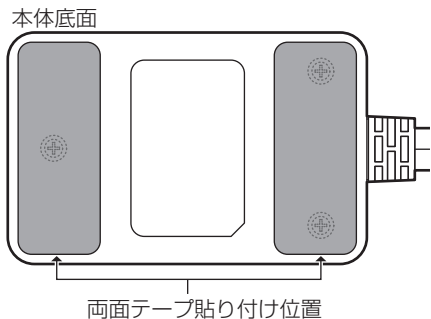


両面テープ× 2

取り付ける前に

⚠ 取り付け上のご注意

- 付属の両面テープを使用して、しっかりと車両に固定してください。



- 取付場所は、コンソール内またはグローブボックス内を推奨します。
- 油分のない平らな面に取り付けてください。ただし、落下の危険性がある場合は市販の面ファスナー等でカーペットに固定してください。
- 平らな面以外に取り付けると、本機が外れる恐れがあります。また、故障の原因となることがあります。
- しっかりと固定できる場所を選んで取り付けてください。スペアボードやハッチバックのリアトレイなど車の振動で動く位置には絶対に取り付けしないでください。
- 指定の取り付け方法以外で取り付けると性能を十分に発揮できません。また、故障の原因となる場合があります。
- 次のような場所には絶対に取り付けしないでください。高温により故障する恐れがあります。
 - ダッシュボードやリアトレイの上のように、直射日光の当たる場所
 - ヒーターの吹き出し口の近く
- 雨水がかかりやすい場所には取り付けしないでください。
- ホコリや泥などが混入しやすい場所には取り付けしないでください。
- 本機を蹴ってしまうような場所や、積み荷によって荷重がかかってしまう場所には取り付けしないでください。
- カーペットなどで覆わないでください。
- ケーブルに大きなショックがかからないような場所に設置してください。

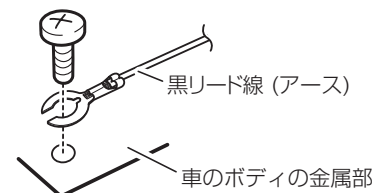
接続する

接続端子の脱着

- 接続端子は、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、方向が間違っている可能性がありますので、接続端子の向きを確認してください。また、無理に挿入しないでください。故障の原因となる場合があります。
- 接続端子を外すときは、コネクタ部分を持って引っ張ってください。ケーブルを引っ張ると、コネクタが破損してしまうことがあります。

⚠ 接続上のご注意

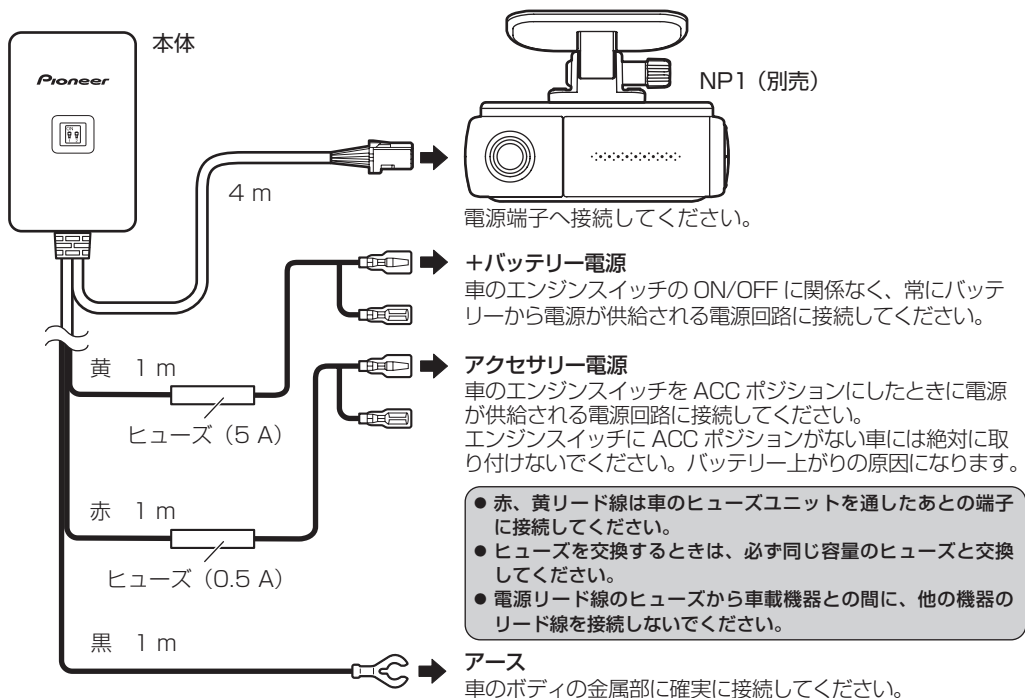
- 必ず車のバッテリーの⊖端子を外してから接続してください。
- 本機の黒リード線（アース）を必ず最初に車のボディの金属部に確実に接続してください。



黒リード線（アース）は、パワーアンプなどの消費電流が大きい製品のアースとは別々に取り付けてください。まとめて取り付けると、ネジが緩んだり外れたりしたとき、製品の発煙・故障の原因となる恐れがあります。

- 必ず付属の部品を指定どおりに使用してください。指定以外の部品を使用すると故障する恐れがあります。
- ケーブルを処理するときは、危険ですので、運転席の足元には配線を引き回さないでください。

接続図

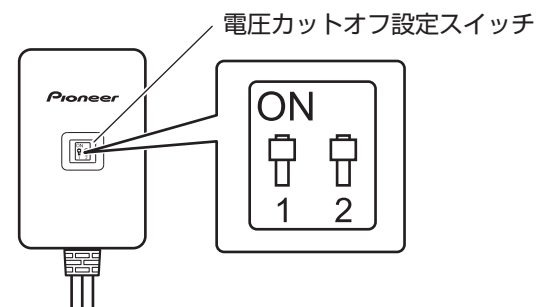


設定する

本機および接続する NP1 をお使いになる前に、電圧カットオフ設定を行ってください。電圧カットオフ設定とは、車両のバッテリー電圧が設定した電圧以下になったときに自動的に本機の動作を停止（電源供給を停止）し、バッテリー上がりを防止する機能です。市販のテスターなどでエンジンスイッチの車のバッテリー電圧を測定し、その値と同等または少し低い値を下表の 4 つの設定値から選んでください。

※既にバッテリーが弱っていて電圧値が低下している場合があります。また、エンジンスイッチ直後などは高めの電圧値が測定される場合があります。測定した電圧が正常値とは限りませんのでご注意ください。

※テスターを準備できない場合などは、カーディーラーや専門業者にご相談ください。



車両のバッテリー電圧 (12 V / 24 V) に応じて、電圧カットオフ設定スイッチを動かして設定してください。(工場出荷時: 11.8 V / 23.6 V)

スイッチ位置				
電圧カットオフ設定値 (12 V 車の場合)	11.6 V	11.8 V	12.0 V	12.2 V
電圧カットオフ設定値 (24 V 車の場合)	23.2 V	23.6 V	24.0 V	24.4 V

メモ

- 使用環境や車両の状態によって、電圧カットオフ設定値は ±2% 程度の誤差が生じます。